

家庭でできる エコでスマートな生活情報

Vol.5

日常生活のシーン毎に省エネでお得な情報を皆さんへお届けします。ぜひ皆さんも身近な行動で、家庭にも環境にも優しい生活を送ってみませんか？

☎1002206 環境政策課 ☎(338)6831・FAX(338)6857

暖房器具編

□設定温度を調整し、暖めすぎないようする。

●暮らしのコツ

(外気温6℃の時に設定温度を21℃から20℃にした場合)

エアコン

家計のお得 1,800円/年

CO₂削減量 23.2kg/年

石油ファンヒーター

家計のお得 1,280円/年

CO₂削減量 25.5kg/年

電気カーペット

〔3畳用で設定温度を「強」から「中」にした場合(5時間/日)〕

家計のお得 6,310円/年

CO₂削減量 81.1kg/年

□必要な場所だけつける

●暮らしのコツ

(設定温度20℃で、暖房の使用時間が1日1時間減った場合)

エアコン

家計のお得 1,380円/年

CO₂削減量 17.7kg/年

石油ファンヒーター

家計のお得 2,000円/年

CO₂削減量 39.8kg/年

今回の紹介した情報以外にも都が発行している「家庭の省エネハンドブック」には、さまざまな省エネ情報が紹介されています。ぜひ参考にしてみてください。

※節約情報や省エネ情報に記載してある金額やCO₂削減量は、各家庭の使用機器や天候の状況によって異なります

4Rにチャレンジ!

あなたができる「エコ活動」

●分別で守る! みんなの安全

市で収集しているプラスチックの指定袋の中には危険なものが入っていることがあります。今回はその中で特に「危険なもの」を紹介します。

①リチウムイオン電池

「リチウムイオン電池」や「リチウムイオン電池の外せない小型家電製品」は、混ざっていると収集車の発火やエコプラザ多摩での火災につながります。捨てる際には「必ず」捨てる方を確認してください。

②食べ残しのついたプラスチック

プラスチックは「きれいに洗って」分別をして出しま

しょう。また、弁当についていた箸やつまようじ、竹串は「燃やせるごみ」へ!

③刃物

刃物が混ざっていると収集・選別している人の怪我につながります。

刃がついているものは、刃の部分を厚紙や新聞紙で「必ず」包んで「危険物有」の表示をつけて、「燃やせないごみ」へ!

【分別で迷ったら…】

捨てる時に分別が分からないときは「ごみ分別アプリさんあ〜る」やごみ・資源収集カレンダーで確認してから捨てるようご協力をよろしくお願いします。

☎1016777 資源循環推進課
☎(338)6836・FAX(356)3919

レジリエンスで災害から身を守る!

☎1014943 防災安全課
☎(338)6802・FAX(339)7422

レジリエンスってなに?

レジリエンスとは、困難を乗り越えるしなやかな適応力のことです。

日常の中には、さまざまな困難が潜んでおり、対応にはレジリエンスが求められます。

3つのリスクと困難



あらゆる困難に対して、適応⇒回復⇒成長⇒予防をすることがレジリエントライフ(困難を予防できる生活)につながります。

レジリエントライフは「つながり」から

レジリエンスを高めるために大切なのは、周囲の人との協力です。

平時から顔見知りであれば、いざという時も

自然に助け合いが生まれます。その第一歩として、地域の人へのあいさつが非常に大切です。「おはよう」「こんにちは」と声をかけ合うことは、災害時の助け合いに直結します。まずは、近くの人にあいさつをすることから始めてみませんか? 日常的に顔を合わせることで、災害時にもお互いをサポートしやすくなります。

「楽しく体験しながらレジリエンスを高める」レジリエントライフプロジェクト始動!

市は2024年にI-レジリエンス(株)と協定を結び、レジリエントライフプロジェクトを始めました。

「なんだか難しそう」と感じる方も多いかもしれませんが、このプロジェクトの一番の特徴は、楽しく体験しながらレジリエンスを高められることです。

レジリエントライフプロジェクトの施策の1つに「令和サバイバー養成キャンプ」があります。



「楽しく防災を学び、レジリエンスを高める」をコンセプトにした体験型のキャンプです。体験を通して学んでいくため、防災活動に積極的な人だけでなく、これまで防災活動に参加することがないような方も一緒に楽しみながら学ぶことができます。キャンプを通じて防災へ興味を持ってもらい、自助(自分の身は自分で守る)、共助(助け合う)の力を育てることを目指しています。

